



ご紹介

香りのアーティスト、ニコラ・ボンヌヴィルによる ジャガー・ルクルトのための 新しい香りのシグネチャー

ジャガー・ルクルトが迎える
「メイド・オブ・メーカーズ™」プログラムの新たな章

概要：

- ニコラ・ボンヌヴィルとの「メイド・オブ・メーカーズ™」のコラボレーションを拡大：
ジャガー・ルクルトのために創作した3つの特別な香りの作品を発表
 - オートパフューマリーと高級時計づくりの融合：高貴な成分を高濃度に配合したショート
フォーミュラが、それぞれのフレグランスに長く続くシラージ（余韻）を残します
- 3つの特徴的な香りのシグネチャー：**ウッディスパイシーな構成で探求の精神を体現した
「The Adventure Spirit」。フローラルとレザーの調和を通して女性らしさを表した「The
Dream Shaper」。音の振動メカニズムを洗練されたウッディローズのシグネチャーへと
昇華させた「The Sound Maker」

2026年、ジャガー・ルクルトと香りのアーティスト、ニコラ・ボンヌヴィルによる創造的な対話は新たな章を迎えます。「メイド・オブ・メーカーズ™」プログラムの一環として、グランドメゾンのために特別に創作された3つの新たな香りのシグネチャーが発表されます。2024年に発表された「The Timeless Stories」、「The Celestial Odyssey」、「The Precision Pioneer」に続き、ニコラ・ボンヌヴィルは、3つのオリジナル作品「The Adventure Spirit」、「The Dream Shaper」、「The Sound Maker」を通して、ジャガー・ルクルトの感覚的なアイデンティティを探索し続けます。グランドメゾンの芸術的世界観の延長として生み出されたこれらの新作フレグランスは、高級時計づくりとオートパフューマリーを結びつける共通の価値観である創造性、専門性、精度を改めて確認させてくれます。芸術的な直感と技術的な専門知識を融合させた独創的なアプローチで知られるニコラ・ボンヌヴィルは、最初のコレクションよりも軽やかな香りの解釈として新しいシリーズを構想しました。テーマに沿った最初の3つのフレグランスは、グランドメゾンのインスピレーションを豊かに力強い構成で表現したものでした。その香りを補完する形で登場したこれらの新作は、ジャガー・ルクルトの本質的なDNAを同様に体現しつつ、より爽やかで輝きに満ちた香りの表現を生み出しています。



3つの新しい香りのシグネチャー

ニコラ・ボンヌヴィルが創り出した 3 つの新しい香りのシグネチャーは、オートパフューマリーが他のあらゆるフレグランスと一線を画す原則として、高貴な成分を使用し、主要成分の濃度を高めたショートフォーミュラを体現しています。それぞれの構成は、グランドメゾンの時計づくりに対する姿勢を定義づける精度の追求を同じく反映しています。ジュウ溪谷で開発された精巧な機構と同様に、これらのフレグランスもその複雑さを徐々に解き明かしていきます。トップノート、ハートノート、ベースノートが、明瞭かつバランスの取れた形で広がり、それぞれの成分が持つ個性を存分に引き出しながら、調和のとれた全体を形作ります。その結果、洗練されて長く続くシラージ（余韻）が生まれ、人々を魅了し、優雅な軌跡を残す印象的な香りを漂わせます。

「**THE ADVENTURE SPIRIT**」は、ウッディでスパイシーな個性のフレグランスです。メモボックス・ボラリスからマスター・コンプレッサー、エクストリーム・ラボ コレクションに至るまで、軍関係のニーズ、深海探検、大胆な技術革新から生まれたジャガー・ルクルトの精密計器の伝統にインスピレーションを得て、「**The Adventure Spirit**」は、限界を押し広げ、新たな記録を打ち立てる人々のために生み出されたメゾンの探検用ウォッチの精神に共鳴しています。ジンジャー エキスの爽快な清々しい香りで幕を開け、サンダルウッド エッセンスの温かく包み込むようなハートノートへと移り変わります。香りが落ち着くにつれ、モスの香りをベースに、乾いたミネラルのニュアンスが浮かび上がります。活力を与えつつも洗練された構成は、現代の冒険家の精神を彷彿とさせ、都会に根ざしながらも、広大な地平線や手つかずの風景へと本能的に惹きつけられる男性像を想起させます。

「**THE DREAM SHAPER**」は、フローラルでレザーのような香りです。デュオプランやキャリバー101からランデヴー コレクションに至るまで、ジャガー・ルクルトのジュエリーのクラフツマンシップ、小型化の技術、エレガンスにインスピレーションを得た「**The Dream Shaper**」は、女性らしさと技術的独創性を融合させ、女性向けの時計づくりを再定義したグランドメゾンのタイムピースを称えています。ベルガモット エッセンスの爽やかさで始まるフレグランスは、ミモザ アブソリュートによる柔らかくパウダリーでフローラルなハートノートへと移り変わります。徐々に、スモーキーでスエードのようなニュアンスがブラックティー エキスと相まって広がり、香りに深みと静かな官能性をもたらします。構築的な印象と柔らかさ、強さと優雅さのバランスを保ちながら、自立し、自信に満ち、自らの運命を自由に切り拓く現代の女性らしさを映し出しています。

「**THE SOUND MAKER**」は、力強いウッディローズの香りです。ピエール・ルクルトが建設したル・サンティエの歴史的な礼拝堂から、マニファクチュールが生み出すチャイム機能に至るまで、ジャガー・ルクルトの機械的な芸術性と音響の伝統に着想を得た「**The Sound Maker**」は、音の振動を香りの表現へと昇華させています。第一印象から、ミネラル感とスモーキーな香りは、古代の石や神聖な空間が醸し出す静けさを彷彿とさせます。ハートノートでは、ローズメタル アコードが思いがけない強さで鳴り響き、温かみと輝きとの対話を生み出します。香りが深まるにつれ、時を超えて響き渡る鐘の余韻のように、ドライなウッドとムスクのノートが長く続く鮮やかな軌跡を残します。



ニコラ・ボンヌヴィルが手がけた 3 つのフレグランスは、ジャガー・ルクルトの新たな香りのシグネチャーとなります。今後、お客様への特別なサービスとして提供され、さまざまなイニシアチブにも使用される予定です。

ニコラ・ボンヌヴィルについて

フランスで生まれ育ったニコラ・ボンヌヴィルは、12 歳のときに香水の都と呼ばれるグラスに旅行した際に、香水に強く惹かれました。それ以来、香水創作の魅力に取り付かれ、最初は誰にも手ほどきを受けることなく自分で実験を繰り返していましたが、学校卒業後にジャック・モレルとフランシス・クルジャンの元で香水に関するあらゆる事柄を学びました。彼は自身の香水創作を極めるため、創作に使用する希少な天然原料を求めて世界各地を歩いて回りました。自然からのインスピレーションを大切にしており、パリの自宅の庭でさまざまな植物や花々を育てる熱心な園芸家でもあります。アートに関する造詣も深く、ウォーホルやヘリング、ジョン・ワン、バンクシーなどのポップ&ストリートアーティストがごくありふれた物を使って、都市の体験を再解釈する手法にインスピレーションを得ています。芸術方面への興味に加えて、彼はカーレースを好み、故郷のル・マンで行われる有名な 24 時間レースに毎年参加しています。チームワークが欠かせないという点で、香水創作とモータースポーツには共通点があると語っています。2024 年、最新作の一つがフランス・フレグランス財団が主催する「ベスト・ニッチ・フレグランス賞」を受賞。さらに、「コスメティック・マガジン・エディトリアル・アワード 2024」では「ヤング・パフューマー賞」を受賞しました。その後、「フレグランス・ファンデーション・アワード 2026」では、別の作品でブルーノ・ジョヴァノヴィック、マリー・サラマーニュと共に「ベスト・メンズ・プレステージ・フレグランス賞」を受賞し、その実力を際立たせました。

「メイド・オブ・メーカーズ™」について

「メイド・オブ・メーカーズ™」プログラムは、ウォッチメイキング以外のさまざまな分野のアーティスト、デザイナー、職人たちのコミュニティを一つにまとめます。ウォッチメイキングとアートの間に存在する対話を拡大するこのプログラムは、創造性、専門性、精度といったジャガー・ルクルトを常に定義してきた基本原則を土台としています。このプログラムは、ジャガー・ルクルトの価値を共有し、さまざまに異なる、時には予期せぬ素材や媒体を通じて、表現の新しい形を探求する作品作りをしているワールドクラスのクリエイターたちにフォーカスしています。毎年、ジャガー・ルクルトが世界各地で開催する展覧会に、プログラムを通じて制作された新作が登場し、選ばれたテーマを発展させ、観客がアートや技巧、デザインに関する幅広い話題に加わる新しい機会を作り出します。

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリアの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、



常に時と共にあります。82の工房、108の職人技、235の技法（うち69は独自の技法）を結集したマニユファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com